

よりよい停留所環境の整備のために

市バスでは、停留所施設の整備に取り組んでいます。

【停留所のベンチを100脚設置しました】

停留所ベンチについては、平成19年度からの3年間で、毎年度100脚ずつの設置に取り組んでいます。

平成20年度は、幸区・高津区・川崎区で、合計100脚の設置を行いました。

【上屋や照明付停留所標識も計画的に整備】

平成20年度は、そのほかの停留所施設についても、老朽化対策も含め、3月末までに次のとおり整備しました。

- ・バス停留所上屋（屋根） 10箇所
- ・照明付停留所標識 20基
- ・二面式停留所標識 38基



明津（上屋・ベンチ）



二号埠頭入口（ベンチ）

今後も、停留所施設の計画的な整備に取り組んでまいります。

【お問い合わせ先】 管理課 Tel.200-3235

★市バスで出かけよう★

～その8 「久地円筒分水」の桜～

今年の桜はいつごろ咲くのでしょうか。川崎にも、たくさんの桜スポットがありますが、水辺と歴史と一緒に感じられておトクな、「久地円筒分水」はいかがでしょう。（写真は昨年の様子）

久地円筒分水は、多摩川から取水した「二ヶ領用水」の水を4つの堰に分ける施設。かねてから、この地で耕地面積に応じて水を分けていたが、正確に分けることが難しく、争いが絶えなかったといいます。そこで昭和16年に、当時の最新技術を駆使した久地円筒分水が完成。

方法はというと、二ヶ領用水を一度地下に潜らせて（平瀬川の下をくぐっている）、水を中央の円筒から地上に吹き上げさせ、その後中央の円筒からあふれた水を、外側の円筒の円の弧の長さの比率で分水するという方式で、昔から頭の良い人はいたものだなあ、と感心させられます。

桜と水辺というのも、とても相性がよく心が和みます。昨年は写真をとっている人がたくさんいました。でも、あえて目を閉じて、瀬音と花びらの散る音に耳を傾けるのも一興かと。



久地円筒分水



下流方向からの眺め

【久地円筒分水への市バスでのアクセス】

「新平瀬橋」下車徒歩1分

- ・溝口駅前6番のりばから溝06系統 約7分（本数少）
- ・向丘遊園駅東口5番のりばから溝06系統 約19分（本数少）

予告

市バス運転手（嘱託） 4月1日（水）から募集



- ・塩浜、井田、鷺ヶ峰各営業所での勤務です。
- ・応募に際しては、募集要項をご確認ください。
(4月1日以降、市バス営業所・乗車券発売所で配布します。また、同日以降市バスホームページにも掲載します。)
- ・くわしくは、4月1日（水）以降に市バスホームページをご覧いただけ、お問い合わせください。

【お問い合わせ先】 庁務課職員係 Tel.200-3215

NOMURA

今こそ、
貯蓄から投資へ。

野村證券 川崎支店

川崎市川崎区東田町5-2(市役所前)

TEL044-233-6751